

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

# 病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)

使用開始日     :   2025 年 8 月 1 日

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

項番	項 目	ページ
1	病理部の所在地	3
2	病理部連絡先および業務時間	4
3	院内検査項目・採取容器	4
4	検査依頼方法	9
5	採取容器	26
6	一次サンプル採取手順	31
7	搬送手順	32
8	検体受入	32
9	追加検査の依頼手順	34
10	結果報告	35
11	アドバイスサービスの案内	35
12	個人情報保護に関する病理部の方針	36
13	苦情処理手順	36
14	検査依頼以外の目的の検査へのサンプルの使用	36
15	災害時の対応	36
16	参考文献	37

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

## 1. 病理部の所在地

JA 新潟厚生連長岡中央総合病院組織の一部として存在

郵便番号 〒940-8653

新潟県長岡市川崎町 2041 番地



文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

## 2. 病理部連絡先および業務時間

検査項目、検査結果、検査容器など検査に関する問合せは下記の担当部署に連絡してください。

夜間、休日に組織診断検体を採取した場合はホルマリン浸漬後、室温保存し、後日病理部へ提出してください。

また、夜間、休日に細胞診液状検体等を採取した場合は冷蔵保存し、後日病理部に提出してください。

平日時間外にやむを得ず検体を提出する場合は、17:00前に病理部へ連絡してください。

日常業務時間は 8:30～17:00

夜間・休日：組織診断検体はホルマリン浸漬後室温保存、細胞診検体は冷蔵保存（後日病理部に提出）

	場所	業務内容
病理学的検査	病院 2F 病院 1F	細胞診、組織診断、病理解剖
夜間 (17:00 ～ 8:30) 休日	各病棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織診断検体：ホルマリン浸漬後室温保存し、後日病理部へ提出</li> <li>細胞診検体：冷蔵保存し、後日病理部へ提出</li> </ul> <p>(平日時間外にやむを得ず提出する場合 17:00 前に病理部へ連絡)</p>

## 3. 院内検査項目・採取容器

### (1) 病理学的検査

	検査項目	検査方法	試薬メーカー	採取容器	添加剤	検査材料	保存条件	所要日数	採取・提出条件 検体提出までの保存条件	依頼材料 保存期間
JA新潟厚生連長岡中央総合病院	手術	HE染色・特殊染色・免疫染色	武蔵化学・ニチレイ	大小タッパ 8 mL 10 %中性緩衝ホルマリン入り瓶	10 %中性緩衝ホルマリン	手術材料	室温	数週間	採取後速やかにホルマリンに浸漬してください	残検体がある場合は2年 ブロックは10年間保存
	生検	HE染色・特殊染色・免疫染色	武蔵化学・ニチレイ	8 mL 10 %中性緩衝ホルマリン入り瓶	10 %中性緩衝ホルマリン	生検	室温	1週間	採取後、速やかにホルマリン入り容器に入れて下さい	
	術中診断	HE染色・特殊染色・免疫染色	武蔵化学・ニチレイ	8 mL 小瓶 200 mL減菌カップ	生理食塩水	生検	室温	1時間以内	採取後速やかに提出して下さい	
	婦人科	パバニコロウ染色	武蔵化学	BD SurePath collection vial	BD SurePath保存液	LBC検体	室温	1週間	採取後、速やかにブラシをバイアル内に入れて下さい	バイアル：2ヶ月
	喀痰	パバニコロウ染色	武蔵化学	YM式喀痰固定液・バイアル	YM式喀痰固定液	喀痰	室温	1週間	採取後、速やかに提出して下さい	バイアル：2ヶ月
	気管支腫瘍・気管支洗浄	パバニコロウ染色 メイ・ギムザ染色	武蔵化学	50 mLスピッツ	生理食塩水	擦過洗浄液	室温	1週間	採取後、速やかに提出して下さい	細胞固定液・保存液 (サイトリッチレッド等) 室温保存2ヶ月
	EUS-FNA	パバニコロウ染色 メイ・ギムザ染色	武蔵化学	200 mL減菌カップ	生理食塩水	穿刺内容物	室温	1週間	採取後、速やかに提出して下さい	
	体腔液	パバニコロウ染色 メイ・ギムザ染色	武蔵化学	20 mLスピッツ 200 mL減菌カップ シンリソング	なし	体腔液	室温	1週間	採取後、速やかに数回転倒混和し、速やかに提出して下さい	
	胆汁・唾液	パバニコロウ染色 メイ・ギムザ染色	武蔵化学	20 mLスピッツ	なし	胆汁・唾液	室温	1週間	採取後、速やかに提出して下さい	
	髄液	パバニコロウ染色 メイ・ギムザ染色	武蔵化学	20 mLスピッツ	なし	髄液	室温	1週間	採取後、速やかに提出して下さい	
	尿	パバニコロウ染色	武蔵化学	採尿カップ	なし	尿	室温	1週間	採取後、速やかに提出して下さい	
	その他の液状検体 (甲状腺・乳腺・リンパ節等)	パバニコロウ染色 メイ・ギムザ染色	武蔵化学	20 mLスピッツ シンリソング	なし	穿刺内容物	室温	1週間	採取後、速やかに提出して下さい	
	術中迅速	パバニコロウ染色・免疫染色	武蔵化学・ニチレイ	シンリソング	なし	体腔液	室温	1時間以内	採取後、速やかに数回転倒混和し、速やかに提出して下さい	細胞固定液・保存液 (サイトリッチレッド等) 室温保存：2ヶ月
	EBU-TBNA	パバニコロウ染色	武蔵化学	減菌シャーレ	生理食塩水	穿刺内容物	室温	1検体につき 1時間以内	採取後、速やかに提出して下さい	細胞固定液・保存液 (サイトリッチレッド等) 室温保存：2ヶ月
JA厚生連他院受託検体	手術	HE染色・特殊染色・免疫染色	武蔵化学・ニチレイ	大小タッパ 8 mL 10 %中性緩衝ホルマリン入り瓶	10 %中性緩衝ホルマリン	手術材料	室温	数週間	採取後速やかにホルマリンに浸漬してください	残検体がある場合は2年 ブロックは10年間保存
	生検	HE染色・特殊染色・免疫染色	武蔵化学・ニチレイ	8 mL 10 %中性緩衝ホルマリン入り瓶 その他	10 %中性緩衝ホルマリン	生検	室温	1週間	採取後、速やかにホルマリン入り容器に入れて下さい	
	術中診断	HE染色・特殊染色・免疫染色	武蔵化学・ニチレイ	8 mL 小瓶 200 mL減菌カップ	10 %中性緩衝ホルマリン	生検	室温	1時間以内	診断後、ホルマリン容器に入れてください	
	婦人科 必要に応じて歯科・口腔外科等	パバニコロウ染色	武蔵化学	BD SurePath collection vial	BD SurePath保存液	LBC検体	室温	1週間	採取後、速やかにブラシをバイアル内に入れて下さい	バイアル：2ヶ月
	喀痰	パバニコロウ染色	武蔵化学	YM式喀痰固定液・バイアル	YM式喀痰固定液	喀痰	室温	1週間	採取後速やかに提出して下さい	バイアル：2ヶ月
	尿	パバニコロウ染色	武蔵化学	10 mLスピッツ	細胞固定液・保存液 (サイトリッチレッド等)	尿	室温	1週間	採取後、速やかに速心し沈下に細胞固定・保存液を添加し提出して下さい	細胞固定液・保存液 (サイトリッチレッド等) 室温保存：2ヶ月
	その他の検体 (体腔液・胆汁・甲状腺等)	パバニコロウ染色 メイ・ギムザ染色	武蔵化学	10 mLスピッツ	細胞固定液・保存液 (サイトリッチレッド等)	塗抹標本 保存液作製標本	室温	1週間	採取後、塗抹標本作製後速やかに固定して下さい。速心し沈下に細胞固定液・保存液を添加し提出して下さい	

文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1 次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第 11 版

## (2) 委託検査

### ・BML 総合検査案内

総合検査案内を参照してください。

### ・SRL 総合検査案内

- \* 「c-kit 遺伝子変異解析 (GIST)」の依頼ができます。
- \* 「OncotypeDX Breast」の依頼ができます。
- \* 「myChoice 診断システム (卵巣癌)」の依頼ができます。
- \* 「オンコマイン Dx Target Test マルチ CDx (FFPE)」の依頼ができます。
- \* 「オンコマイン Dx TT マルチ CDx (甲状腺癌) FFPE」の依頼ができます。
- \* 「Amoy Dx 肺癌マルチパネル IVD」の依頼ができます。
- \* 「肺がんコンパクトパネル Dx マルチコンパニオン診断システム」の依頼ができます。
- \* 「BRAF V600E 遺伝子解析」の依頼ができます。

### 注意

上記の「BRAF V600E 遺伝子解析」はダブラフェニブメシル酸塩およびトラメチニブジメチルスルホキシド付加物の固形腫瘍 (大腸癌・肺癌・悪性黒色腫を除く)、および有毛細胞白血病患者への適応判定補助を目的としています。

- \* 「FGFR2 融合遺伝子 (FISH)」の依頼ができます。
- \* 「myChoice 診断システム (乳癌)」が依頼できます。

+※ 病理部にて検査可能なコンパニオン診断等は下記の通りになります。

### 肺癌遺伝子解析

(single plex)

検査項目	所要日数	対象遺伝子変異・分子等と関連する医薬品
EGFR遺伝子変異解析	3～6日	ゲフィチニブ、エルロチニブ塩酸塩、アファチニブマレイン酸塩、オシメルチニブメシル酸塩
ROS1融合遺伝子定性	6～12日	クリゾチニブ、エヌトレクチニブ
肺癌ALK/FISH	7～12日	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩、ブリグチニブ
PD-L1/22C3	7～10日	ペムブロリズマブ
PD-L1/SP142	7～10日	アテゾリズマブ
PD-L1/22C5	7～10日	デュルバルマブ

文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1 次サンプル採取マニュアル)	QT-5. 4-3	第 11 版

(multi plex)

	オンコマインTarget Test マルチCD x システム	Amoy Dx 肺癌マルチ遺伝子PCRパネル	肺がんコンパクトパネルD x マルチコンパニオン診断システム
解析対象遺伝子数	46遺伝子 DNA：37遺伝子 RNA：24遺伝子	9遺伝子 DNA：4遺伝子 RNA：7遺伝子	8遺伝子 DNA：5遺伝子 RNA：4遺伝子
CD x 承認項目	EGFR,ALK,ROS-1,BRAF, RET,HER2,MET	EGFR,ALK,ROS-1,BRAF, MET,KRAS,RET	EGFR,ALK,ROS-1,BRAF, MET,KRAS,RET
研究用項目	KRAS,NTRK,etc	HER2,NTRK	HER2
腫瘍細胞含有割合	30%以上	20%以上	5%以上
所要日数	6～11日	4～7日	8～15日

オンコマインTarget Test マルチCD x システム	
CDx承認解析対象遺伝子	対象遺伝子変異・分子等と関連する医薬品
EGFR遺伝子変異	ゲフィチニブ、アファチニブマレイン酸塩、オシメルチニブメシル酸塩、エルロチニブ塩酸塩 ダコミチニブ水和物、アミバンタマブ
ALK融合遺伝子	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩、ブリグチニブ、ロルラチニブ
ROS-1融合遺伝子	クリゾチニブ、エヌトレクチニブ
BRAF融合遺伝子	ダブラフェニブメシル酸塩及びトラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物の併用投与
RET融合遺伝子	セルペルカチニブ
MET exon14 skipping	テボチニブ塩酸塩水和物、カプマチニブ塩酸塩水和物
HER2遺伝子変異	トラストマブ デルクステカン

Amoy Dx 肺癌マルチ遺伝子PCRパネル	
CDx承認解析対象遺伝子	対象遺伝子変異・分子等と関連する医薬品
EGFR遺伝子変異	ゲフィチニブ、アファチニブマレイン酸塩、オシメルチニブメシル酸塩、エルロチニブ塩酸塩
ALK融合遺伝子	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩、ブリグチニブ
ROS-1融合遺伝子	クリゾチニブ、エヌトレクチニブ、レボトレクチニブ
BRAF融合遺伝子	ダブラフェニブメシル酸塩及びトラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物の併用投与
RET融合遺伝子	セルペルカチニブ
MET exon14 skipping	テボチニブ塩酸塩水和物、カプマチニブ塩酸塩水和物、グマロンチニブ水和物
KRASG12C遺伝子変異	ソトラシブ

肺がんコンパクトパネル Dx マルチコンパニオン診断システム	
CDx承認解析対象遺伝子	対象遺伝子変異・分子等と関連する医薬品
EGFR遺伝子変異	ゲフィチニブ、アファチニブマレイン酸塩、オシメルチニブメシル酸塩、エルロチニブ塩酸塩
ALK融合遺伝子	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩、ブリグチニブ
ROS-1融合遺伝子	クリゾチニブ
BRAF融合遺伝子	ダブラフェニブメシル酸塩及びトラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物の併用投与
RET融合遺伝子	セルペルカチニブ
MET exon14 skipping	テボチニブ塩酸塩水和物
KRASG12C遺伝子変異	ソトラシブ

【他臓器】

検査項目	解析対象分子・遺伝子	必要未染色標本枚数	所要日数	対象遺伝子変異・分子等と関連する医薬品
HER2 FISH	乳癌HER2遺伝子変異	4 μm × 3枚	10-14日	トラスツズマブ※1
HER2 低発現 ペンタナナltra Viewパスウェー HER2 (4B5)	乳癌HER2遺伝子変異	4 μm × 4枚	7-10日	トラスツズマブ デルクステカン
PD-L1	22C3	4 μm × 4枚	7-10日	ペムプロリズマブ
PD-L1	SP142	4 μm × 4枚	7-10日	アテゾリズマブ
Oncotype Dx Breast	※2	5μm × 15枚	11-25日	-
myChoice	HRD, BRCA1, BRCA2	5μm × 必要枚数 HE標本：1枚	18-23日	※3

※1 投与対象：HER2 IHC (2+) →HER2 FISH 陽性

※2 Oncotype Dx Breast は、HR (ホルモン受容体) 陽性、HER2 (-)、初発の早期浸潤性乳癌患者におけるホルモン単剤療法を行った場合の遠隔再発のリスクおよび化学療法を併用した場合の治療効果の予測を行う。

※3 腫瘍組織から抽出したゲノムDNA中のゲノム不安定性状態 (GIS) およびBRCA1/2遺伝子変異の評価により、相同組換え修復欠損 (Homologous Recombination Deficiency : HRD) を検出し、オラパリブの適応を判定するための補助に用いられる。

卵巣癌	myChoice	HRD, BRCA1, BRCA2	5μm × 必要枚数 HE標本：1枚	18-23日	※
-----	----------	-------------------	-----------------------	--------	---

※ 腫瘍組織から抽出したゲノムDNA中のゲノム不安定性状態 (GIS) の評価により、相同組換え修復欠損 (Homologous Recombination Deficiency : HRD) およびBRCA1、BRCA2遺伝子変異を検出し、ニラパリブ、オラパリブの単剤投与、オラパリブとペバシズマブとの併用投与の卵巣癌患者への適応を判定するための補助に用いる。オラパリブ単剤投与における適応判定はBRCA1、BRCA2遺伝子変異の結果のみに基づく。

食道癌	PD-L1	28-8	4 μm × 4枚	7-10日	ニボルマブ
	PD-L1	22C3	4 μm × 4枚	7-10日	ペムプロリズマブ

胃癌	HER2 FISH	胃癌HER2遺伝子変異	4 μm × 3枚	10-14日	トラスツズマブ※
	PD-L1	28-8	4 μm × 4枚	7-10日	ニボルマブ
	PD-L1	22C3	4 μm × 4枚	7-10日	ペムプロリズマブ
	CLDN 18	CLDN 18.2	4 μm × 4枚	7-10日	ゾルベツキシマブ

※ 投与対象：HER2 IHC (2+) →HER2 FISH 陽性  
初回HER2 FISHでの保険請求不可 HER2 IHC必須

文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

甲状腺癌	オンコマインDx TT マルチCD x	RET融合遺伝子 (甲状腺癌)	5 μm × 5-10枚	6-11日	セルベルカチニブ エンコラフエニブ及びビニメチニブ
		RET遺伝子変異 (甲状腺髄様癌) BRAF V600E (甲状腺癌)			
頭頸部癌	PD-L1	28-8	4 μm × 4枚	7-10日	ニボルマブ
	PD-L1	22C3	4 μm × 4枚	7-10日	ペムプロリズマブ
唾液腺癌	HER2 IHC	唾液腺癌HER2遺伝子変異	4 μm × 3枚	7-10日	トラスツズマブ※1
	HER2 DISH	唾液腺癌HER2遺伝子変異	4 μm × 3枚	10-14日	トラスツズマブ※2
※1 HER2 IHC (3+)					
※2 HER2 IHC (2+) → HER2 FISH 陽性					
初回HER2 FISHでの保険請求不可 HER2 IHC必須					
大腸癌	RAS/BRAF	K-RAS, N-RAS, BRAF V600E	10 μm × 5-10枚	4-8日	セツキシマブ
	HER2 IHC	大腸癌HER2遺伝子変異	4 μm × 3枚	7-10日	トラスツズマブ
	HER2 FISH	大腸癌HER2遺伝子変異	4 μm × 3枚	10-14日	ヘルツズマブの併用※
	MSI	マイクロサテライト不安定性	10 μm × 5-10枚 必要に応じて血液を提出	6-14日	ニボルマブ
※ HER2 IHC (3+)					
HER2 FISH 陽性					
HER2 IHC (2+) にてHER2 FISHを実施した場合、保険請求はどちらか一方のみ					
胆道癌	FGFR2融合遺伝子 (FISH)	FGFR2融合遺伝子	4 μm × 3枚	8-14日	タスルグラチニブコハク酸塩
子宮頸癌	PD-L1	22C3	4 μm × 3枚	7-10日	ペムプロリズマブ
子宮体癌	MMR IHC	PMS2, MSH2, MSH6, MLH1	4 μm × 9枚	7-10日	オラパリブ
GIST	c-kit遺伝子変異解析	c-kit	10 μm × 5-10枚 HE未染: 3-4 μm × 2枚	11-23日	イマチニブ
悪性 黒色腫	BRAF V600 変異解析	BRAF V600	10 μm × 5-10枚	4-10日	ペムラフエニブ
	PD-L1	28-8	4 μm × 3枚	7-10日	ニボルマブ/イビリムマブ
固形がん	MSI	マイクロサテライト不安定性	10 μm × 5-10枚 必要に応じて血液を提出	6-14日	ペムプロリズマブ
	BRAF V600E 遺伝子解析 (結腸・直腸癌、肺癌、悪性黒色腫を除く)	BRAF V600E	5 μm × 5-10枚	5-10日	ダブラフエニブメシル酸塩及び トラメチニブジメチルスルホキシド付加物

文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版



文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

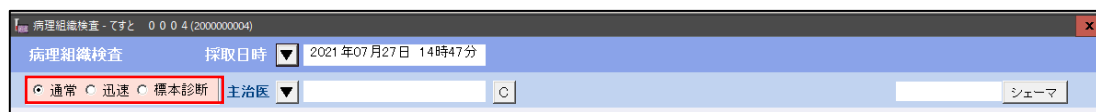
#### 4. 病理学的検査依頼方法

##### 4.1 病理組織検査依頼

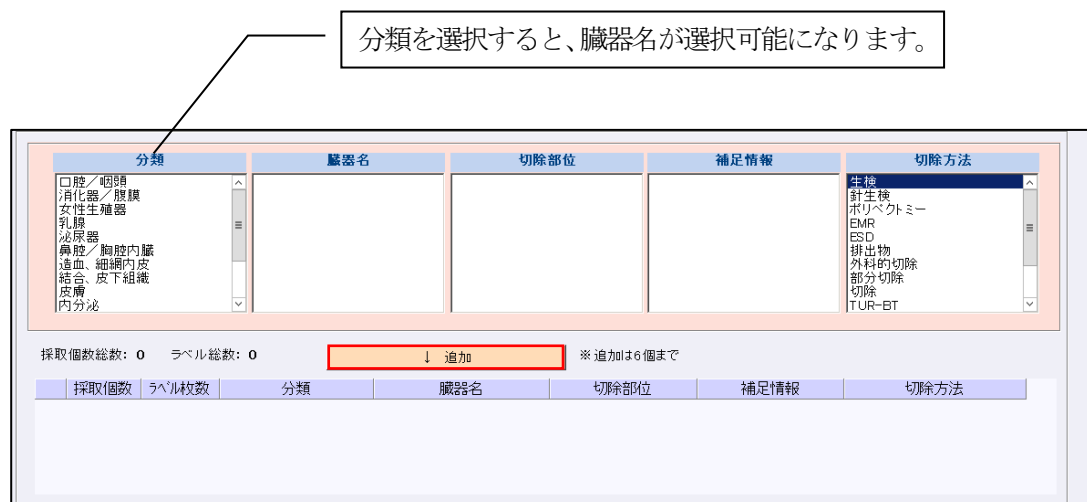
- (1) 電子カルテシステム ナビゲーションマップ オーダーの中から、**病理組織検査** を選択します。



- (2) **通常**・**迅速**・**標本診断**の中から検体の属性を選択します。



- (3) 提出検体の臓器名・切除方法等を選択し、**追加**をクリックして下さい。



文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

- (4) 必要に応じて、**病名**・**臨床所見**・**検査目的**・**最終月経**等を入力してください。

The form contains the following fields:

- 病名** (Disease Name): A dropdown menu with a search icon and a button labeled "病名新規登録".
- 臨床所見** (Clinical Findings): A large text area for input.
- 検査目的** (Examination Purpose): A dropdown menu.
- 治療情報** (Treatment Information): A text area.
- リハビリ情報** (Rehabilitation Information): A text area.
- 最終月経** (Last Menstrual Period): A dropdown menu, a date field, and a button labeled "C".
- 閉経** (Menopause): A checkbox.
- 年齢** (Age): A text field.
- 妊娠回数** (Number of Pregnancies): A text field.
- 出産回数** (Number of Deliveries): A text field.
- 妊娠** (Pregnancy): A checkbox.
- 週** (Week): A text field.
- 確定** (Confirm) and **閉じる** (Close) buttons at the bottom right.

- (5) **確定**をクリックしてください。

- (6) 電子カルテ 病理組織検査依頼完了画面 (見本)

The screenshot shows a complex medical record interface with multiple panels:

- Left Panel:** A sidebar menu with various options like "患者データ", "診療記録", "検査結果", etc.
- Top Panel:** Patient information including ID (ID: 2000000004), name (自費児(100%)), and test details (テスト: 0005, てすと: 0004).
- Center Panel:** A detailed view of a pathology examination request. It includes a table with columns for "検査区分" (Examination Category), "検査目的" (Examination Purpose), "臨床所見" (Clinical Findings), "採取回数" (Number of Samples), "ラベル総数" (Total Number of Labels), "No.1", "採取回数" (Number of Samples), "ラベル枚数" (Number of Labels), "組織分類" (Tissue Classification), "組織診臓器" (Tissue Diagnostic Organ), "切除方法" (Excision Method), and "出産回数" (Number of Deliveries). The table is currently empty.
- Right Panel:** A summary of the examination request, including the date and time (2021/09/09(木) 17:23), the examiner (発行: 2021/09/09(木) 17:23), and the responsible physician (責任者: 医師)長岡 テスト 医師O1).

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

- (7) 電子カルテを閉じると依頼書と検体ラベルが印刷されるため、ラベルを検体に貼り、依頼書と検体をセットにして病理部へ提出してください。以下、病理組織検査依頼書(見本)

※ 検体のホルマリン固定時間の記載およびゲノム検査の可能性がある場合はチェックをお願いします。

Page. 1/1

迅速診断の場合「迅速」  
 標本診断の場合「標本診断」と表記されます

## 病理組織検査依頼書

患者ID **2000000004**

カ ナ **テスト 0005**

患者氏名 **てすと 0004**

生年月日 **1992年02月16日33歳4ヶ月** 女性

住 所 **新潟県長岡市本町1-1-3**

依頼元 **内科**

依頼医 /

患者所在

版数: 01

病理番号 (病理使用欄)

検体採取日時 **2025年06月20日(金) 09:34**

採取個数	ラベル枚数	臓器名	切除方法	切除部位	補足情報
1 1個	1枚	胃	外科的切除		
2 1個	1枚	リンパ節	外科的切除		
3					
4					
5					
6					

臨床診断 **胃潰瘍の疑い**

臨床所見 **精査をお願いします**

採取個数総数: 2個

ラベル総数: 2枚

感染症情報

TP抗体	-
HBs抗原	-
HCV抗体	-
HIV-1+2	/

検査目的

シエマ情報

最終月経 ~

閉 経

妊娠回数

出産回数 0回

妊娠週

固定開始時間(24h表記)

: 頃

☐ ゲノム検査可能性

治療情報

リンパ節情報

ホルマリン固定開始時間を記載  
ゲノム検査の可能性がある場合チェック

検体/搬送担当: /

病理受取担当: :

- (8) 病理組織検査依頼の修正がある場合、修正が必要な依頼を右クリックし、修正を選択してください。

文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

修正を選択し、修正箇所を (2) ～ (5) の手順に従って入力してください。

The screenshot shows a medical software interface. At the top, there's a header bar with patient information: 外来 (Outpatient), ID: 2157300000, 後高齢本(10%) (Post-elderly book (10%)), テスト 11110 (Test 11110), and テスト 患者 (Test Patient). Below the header, there's a navigation pane on the left with a tree view. The main area displays a document titled '2023/04/17(月)' (2023/04/17 (Mon)). The document contains a list of entries, including '【技師記録】 2023/04/17(月) 17:29' (Technician Record) and '○【病理組織検査】 2023/04/17(月) 17:29' (Pathology Tissue Examination). A red box highlights the '修正' (Correction) button in the context menu. The context menu also includes options like '削除' (Delete), '修正(ロック済)' (Correction (Locked)), '科/病棟/保険変更' (Department/Bed/Insurance Change), 'コピー' (Copy), '印刷' (Print), and '文字検索' (Text Search).

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

#### 4.2 内視鏡検査

- (1) 内視鏡検査は以下の様式の依頼書に必要事項を記載してください。同時に電子カルテ上でも(1)の手順で依頼を立ててください。

患者氏名、患者ID、  
生年月日、年齢、  
受診科、採取日を記載

検体提出医を記載

提出臓器数にチェック  
術中迅速診断依頼の場合は  
診断情報の欄に記入

**患者番号** 0000012345

**氏名** (テスト ナイトヨウカンジャ)

生年月日 1951/01/01 性別 男

科名 採取日: 2015/6/15

**病理組織診依頼表**

病院名 長岡中央総合病院

科名 内視鏡室

提出医 消化器主実施医

**依頼臓器名をチェック**

病理・生検			
73418 胃・十二指腸	73053 上・横・下行結腸	73272 胆のう	
73419 食道	73501 S状結腸	73063 膵	
73236 小腸	73052 直腸		
735054 盲腸	73055 肝		

No. \_\_\_\_\_

受付日 \_\_\_\_\_

報告日 \_\_\_\_\_

診断科 \_\_\_\_\_

前回番号 \_\_\_\_\_

**診断情報**

[胃]

■ 詳細部位: 前庭部 前壁、小彎 質的診断: 胃潰瘍 H1 stage

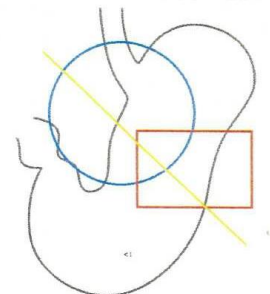
処置: 生検...1,2、Hピロリ検査 迅速ウレアーゼテスト、陽性

病理オーダーコメント 汎用項目3

**固定開始時間(24h表記)** \_\_\_\_\_ 頃

☐ **ゲノム検査の可能性**

＜図示、病変部、採取部位、個数＞



留意すべき病原体(Tbc、HB、HCなど): \_\_\_\_\_

**病理診断**

所見

担当医

臨床診断、臨床所見、  
前回番号、既往歴、  
依頼主旨、感染症の有無等  
を記載

ホルマリン固定開始時間を記載  
ゲノム検査の可能性がある場合チェック

- (2) 電子カルテを閉じると依頼書と検体ラベルが印刷されるため、ラベルを検体に貼り、依頼書、内視鏡専用依頼書と検体をセットにして病理部へ提出してください。

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

#### 4.3 免疫染色・外注遺伝子検査等の追加依頼（病理組織検査）

(1) 病理組織検査依頼専用の依頼伝票に必要事項を記載してください。

患者氏名、患者 ID、生年月日、年齢、受診科、採取日を記載

病院名、科名  
検体提出医を記載

提出臓器数にチェック  
術中迅速診断依頼の場合もチェック

依頼臓器名を記載

臨床診断、臨床所見、  
前回番号、既往歴、  
依頼主旨、感染症の有無等  
を記載

長岡中央総合病院 病理部

2017.3 3×25×500 ①

病理組織検査指示票

(医事課へ 点数算定用)

患者番号

漢字氏名

患者氏名

年齢

性別

生年月日

科名

採取日

提出医

提出臓器数

術中迅速診断

電子顕微鏡加算

免疫抗体加算

診断科

No.

病歴部

受付日

報告日

依頼臓器 1) 2) 3)

臨床診断

前回番号

既往歴

<臨床経過、検査所見、手術所見、月経歴等>

<図示、病変部、採取部位、個数>

依頼主旨:

留意すべき病原体 (Tbc, HB, HC など):

病理診断

所見:

御注意: ①再度検出の際は、必ず前回番号をお書き下さい。  
②学会その他の発表の際は、必ず前回番号をお書き下さい。

担当医

(2) 5 枚つづりになっているため、1 枚目の病理組織検査指示票は医事課に提出し、残り 4 枚の依頼伝票を病理部へ提出してください。

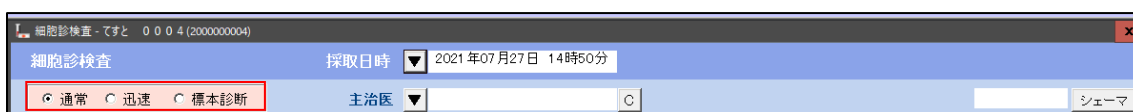
文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

#### 4.4 細胞診（非婦人科）検査依頼

(1) 電子カルテシステム ナビゲーションマップ オーダーの中から、**細胞診検査** を選択します。



(2) **通常・迅速・標本診断**の中から検体の属性を選択します。



(3) 提出検体の分類・採取方法を選択し、**追加**をクリックして下さい。

分類を選択すると、材料名が選択可能になります。

分類	材料名	採取部位	補足情報	採取方法
呼吸器				
体腔液				
消化器				
泌尿器				
乳房				
脳神経				
内分泌				
口腔・咽頭				
心・縦隔洞				
造血器				

ラベル総数: 0
 ↓ 追加
追加は5個まで

ラベル枚数	分類	材料名	採取部位	補足情報	採取方法

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

(4) 必要に応じて、**病名**・**臨床所見**・**検査目的**・**最終月経**等を入力してください。

(5) **確定**をクリックしてください。

(6) 電子カルテ 細胞診検査依頼完了画面 (見本)



文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1 次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第 11 版

(7) 電子カルテを閉じると依頼書と検体ラベルが印刷されるため、ラベルを検体に貼り、依頼書と検体をセットにして病理部へ提出してください。

以下、細胞診検査依頼書（見本）

Page. 1/1

迅速診断の場合「迅速」  
 標本診断の場合「標本診断」と表記されます

**細胞診検査依頼書**

患者ID 0099999032

カ ナ テスト 1073

患者氏名 テスト 1073

生年月日 2006年07月02日18歳11ヶ月 女性

住 所 新潟県見附市学校町1丁目3-64

依頼元 内科

依頼医 \_\_\_\_\_

患者所在 \_\_\_\_\_

版数: 01

細胞診番号 \_\_\_\_\_ (病理使用欄)

検体採取日時 2025年06月20日 (金) 09:39

ラベル枚数	材料名	採取方法	採取部位	補足情報
1	1枚 尿液	洗浄		
2				
3				
4				
5				

臨床診断 大腸ポリープ

臨床所見

ラベル総数 1枚

感染症情報

HBs抗原 -

HCV抗体 -

HIV-1+2 -

最終月経 ~

閉 経

妊娠回数

出産回数

妊娠週

検査目的

シエマ情報

治療情報

検体/搬送担当: \_\_\_\_\_

病理受取担当: \_\_\_\_\_

文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

- (8) 細胞診（非婦人科）検査依頼の修正がある場合、修正が必要な依頼を右クリックし、修正を選択してください。  
修正を選択し、修正箇所を（2）～（5）の手順に従って入力してください。

The screenshot displays a medical information system interface. On the left, a sidebar menu lists various medical functions such as 'ナビゲータ' (Navigator), 'ブラウザ' (Browser), '詳細検索' (Detailed Search), and '自科カルテ(内科)' (Internal Medicine Outpatient Record). The main area on the right shows a list of test requests for the date 2023/04/17. The selected request is '【細胞診検査】 2023/04/17(月) 17:31' (Cytology Examination). A context menu is open over this request, with the '修正' (Edit) option highlighted. Other options in the menu include '削除' (Delete), '修正 (ロック済)' (Edit (Locked)), '削除 (ロック済)' (Delete (Locked)), '科/病棟/保険変更' (Department/Ward/Insurance Change), 'コピー' (Copy), 'テキストコピー' (Text Copy), '画像コピー' (Image Copy), 'リンクをコピー' (Copy Link), '複数日複写' (Multi-day Duplication), '付箋' (Sticky Note), '承認' (Approval), '修正承認' (Edit Approval), '差し戻し' (Return), 'コメント入力' (Comment Input), '印刷' (Print), 'カルテ控え印刷' (Printout of Record), 'オーダー控え再印刷' (Reprint of Order), 'カルテ全体を参照' (Refer to Entire Record), '依頼/実施/レポート表示' (Request/Execution/Report Display), '文字検索' (Text Search), '文字のサイズ' (Text Size), and 'プロパティ' (Properties).

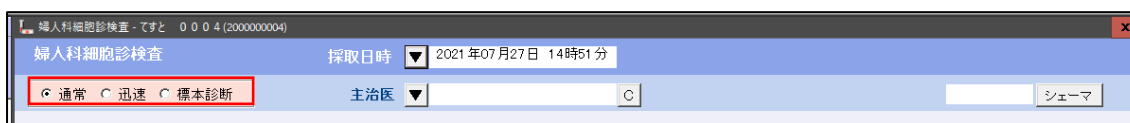
文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

#### 4.5 細胞診（婦人科）検査依頼

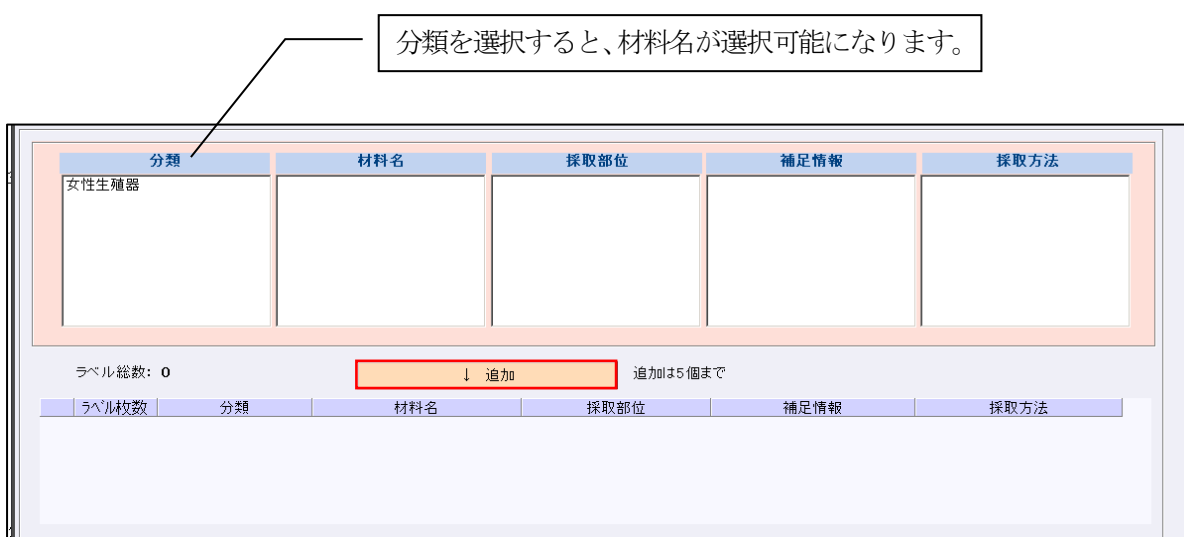
- (1) 電子カルテシステム ナビゲーションマップ オーダーの中から、**婦人科細胞診検査** を選択します。



- (2) **通常**・**迅速**・**標本診断**の中から検体の属性を選択します。



- (3) 提出検体の分類・採取方法を選択し、**追加**をクリックして下さい。



文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

(4) 必要に応じて、病名・臨床所見・検査目的・最終月経等を入力してください。

(5) 確定をクリックしてください。

(6) 電子カルテ 細胞診検査(婦人科)依頼完了画面(見本)

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

(7) 電子カルテを閉じると依頼書と検体ラベルが印刷されるため、ラベルを検体に貼り、依頼書と検体をセットにして病理部へ提出してください。

以下、婦人科細胞診検査依頼書（見本）

迅速診断の場合「迅速」  
標本診断の場合「標本診断」と表記されます

Page. 1/1

## 婦人科細胞診検査依頼書

版数: 01

患者ID 0099999032

カナテスト 1073

患者氏名 テスト 1073

生年月日 2006年07月02日18歳11ヶ月 女性

住 所 新潟県見附市学校町1丁目3-64

依頼元 内科

依頼医 \_\_\_\_\_

患者所在 \_\_\_\_\_

細胞診番号 \_\_\_\_\_ (病理使用欄)

検体採取日時 2025年06月20日(金) 09:40

ラベル枚数	材料名	採取方法	採取部位	補足情報
1	1枚 子宮頸管	サーベックスブラシ		
2				
3				
4				
5				

臨床診断 \_\_\_\_\_

ラベル総数 1枚

臨床所見 精査をお願いします

検査目的 \_\_\_\_\_

シエマ情報 \_\_\_\_\_

治療情報 \_\_\_\_\_

感染症情報

HBs抗原 -

HCV抗体 -

HIV-1+2 -

最終月経 ~

閉 経

妊娠回数

出産回数

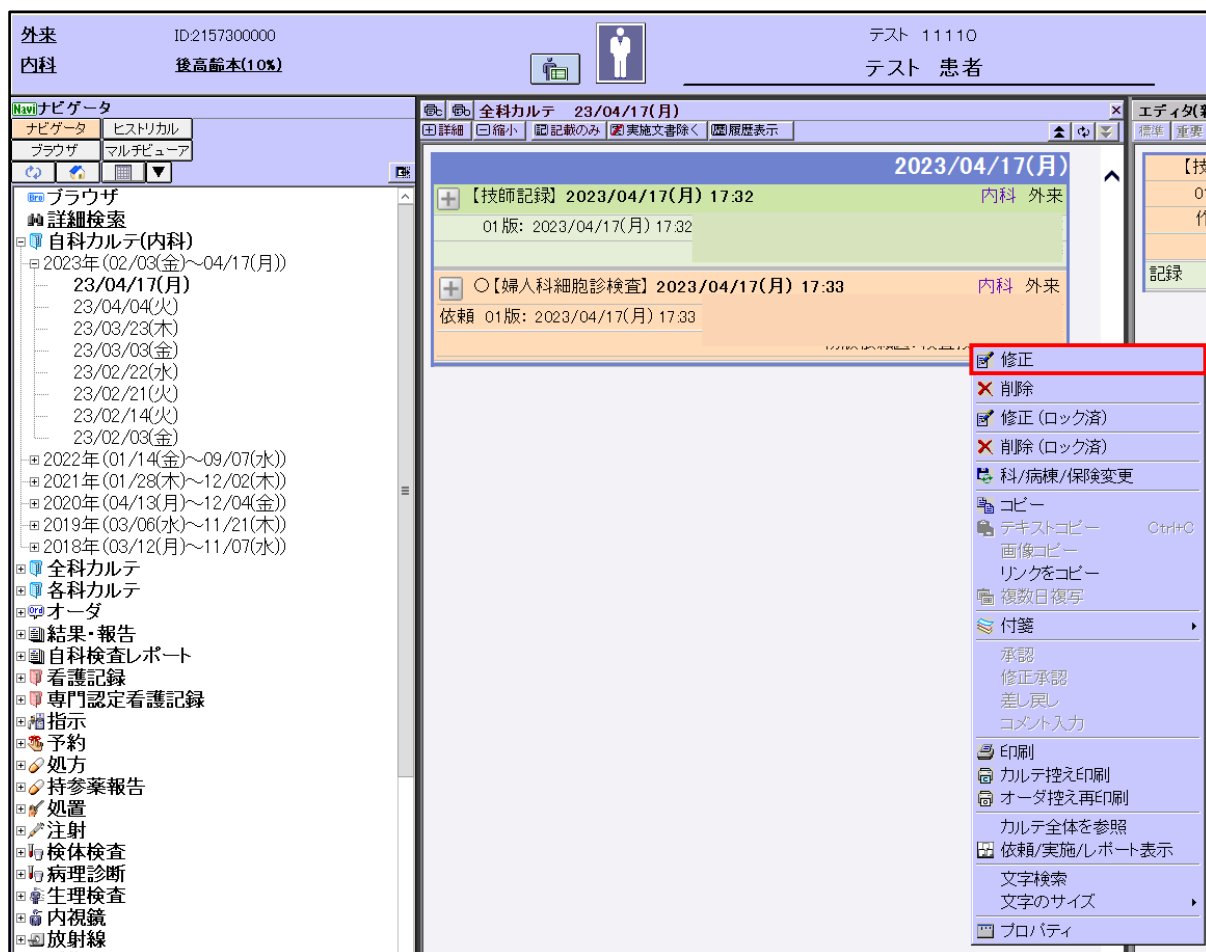
妊 娠 週

検体/搬送担当: \_\_\_\_\_

病理受取担当: \_\_\_\_\_

文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

- (8) 細胞診（婦人科）検査依頼の修正がある場合、修正が必要な依頼を右クリックし、修正を選択してください。  
修正を選択し、修正箇所を（2）～（5）の手順に従って入力してください。



文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

#### 4.6 免疫染色・外注遺伝子検査等の追加依頼（細胞診検査）

(1) 細胞診検査専用の依頼伝票に必要な事項を記載してください。

病院名、科名  
検体提出医を記載

患者氏名、患者 ID、  
生年月日、年齢、  
受診科、採取日を記載

細胞診検査指示票  
(依頼者(医事課へ)点数算定用)

患者氏名  
患者 ID  
氏名 年齢 性別  
生年月日  
科名 採取日

病、医院名  
科名  
提出医

No.  
病理部受付日

診断科  
(点数)

婦人科材料  
採取部位  
01) 膣壁 ( ) 05) 術後断端 ( )  
02) 膣部 ( ) 06) 外陰部 ( )  
03) 頸管内 ( ) 07) その他 ( )  
04) 体部 ( )

採取器具  
a) 綿棒 e) 吸引チューブ  
b) へら f) エンドサイト・ソフトサイト  
c) サーベックスブラシ g) その他  
d) エンドサーベックスブラシ

その他の検体  
喀痰・自然尿・膀胱洗浄液・胸水・胸腔洗浄液・腹水・腹腔洗浄液・胆汁・髄液・甲状腺  
気管支(ブラッシング、キュレタージュ、洗浄)・乳頭分泌物・乳腺穿刺液・その他( )

提出検体名にチェック  
婦人科の場合は採取器具  
にもチェック

臨床診断  
既往歴、現在の経過、検査成績、手術所見、治療などを記載して下さい。

前回番号

最終月経 年 月 日 (日間)  
閉経 才

留意すべき病原体 (Tbc, HB, HCなど):  
依頼主旨 (悪性の有無、炎症・萎縮性変化の程度など):

細胞診断 標本の適否: ☐適正 ☐不適正 報告日

所見(判定根拠) 推定病変:

担当

新潟県厚生連長岡中央総合病院病理部 2017.3. 5×25×500 (1)

御注意 (1) 再度検査の際は、必ず前回番号をお書き下さい。  
(2) 学会その他のご発表の際は、ご連絡下さい。

臨床診断、臨床所見、  
前回番号、既往歴、  
依頼主旨、感染症の有無等  
を記載

(2) 5 枚つづりになっているため、1 枚目の細胞診検査指示票は医事課に提出し、残り 4 枚の依頼伝票と検体と共に病理部へ提出してください。

#### 4.7 口頭依頼

病理検査では口頭による依頼には対応しません。

必ず電子カルテシステムを用いた検査入力あるいは旧式の伝票を用いて依頼を実施してください。

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

#### 4.8 システム障害時の対応

システム障害により通常の方法での検査依頼が不能となった場合は、下図の病理組織検査依頼専用の依頼伝票、内視鏡検査専用の依頼伝票、または細胞診検査専用の依頼伝票に必要事項を記載し、検体採取容器に患者 ID と氏名を記入し、病理部へ提出してください。

\*システム障害時に提出された検体については、システム復旧後に病理部にて電子カルテシステム上でオーダーを立てます。

<b>病歴組織検査指示票</b> （因事課へ点数算定用）			
姓名字氏名 _____			
姓名	年令	性	No. _____
生年 月日		性別	病歴部 受付日
親出医			報告日
病名 _____			
検査日 _____			
<input type="checkbox"/> 1 臓部 <input type="checkbox"/> 病中経過 <input type="checkbox"/> 2 臓部 <input type="checkbox"/> 電子顕微鏡加算 <input type="checkbox"/> 3 臓部 <input type="checkbox"/> 免疫反応加算			
			診断科
依頼臓器 1)                  2)                  3)			
臨床診断			病回番号 _____ 既往歴 _____
＜臨床経過、検査所見、手術所見、月経歴等＞			＜提示、病変部、採取部位、個数＞
依頼上旨：			留意すべき病原体 (Tbc, HB, HCなど)：
病理診断			
所 見：			
			担当医

送り氏名 <span style="float: right;">宛先名</span>		<h2 style="margin: 0;">細胞診検査指示票</h2> <p style="margin: 0;">(国承認へ点数算定用)</p>		No. <span style="float: right;">No.</span>																																																																																																																																																																																															
式名 <span style="float: right;">年令</span> 性別 <span style="float: right;">性別</span>	病、医問名 <span style="float: right;">病理科受付日</span>																																																																																																																																																																																																		
病名 <span style="float: right;">採回目</span>	提出医		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">診療科</td> <td style="width: 50%;">(点数)</td> </tr> </table>		診療科	(点数)																																																																																																																																																																																													
診療科	(点数)																																																																																																																																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width: 15%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <b>採 取 部 位</b>  <b>採 取 部 位</b> </td> <td style="width: 15%;">(1) 腺 型 ( )</td> <td style="width: 15%;">(2) 囊腺腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(3) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(4) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(5) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(6) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(7) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(8) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(9) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(10) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(11) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(12) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(13) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(14) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(15) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(16) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(17) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(18) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(19) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(20) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(21) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(22) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(23) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(24) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(25) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(26) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(27) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(28) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(29) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(30) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(31) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(32) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(33) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(34) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(35) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(36) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(37) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(38) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(39) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(40) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(41) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(42) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(43) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(44) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(45) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(46) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(47) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(48) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(49) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(50) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(51) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(52) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(53) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(54) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(55) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(56) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(57) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(58) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(59) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(60) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(61) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(62) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(63) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(64) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(65) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(66) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(67) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(68) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(69) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(70) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(71) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(72) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(73) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(74) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(75) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(76) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(77) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(78) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(79) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(80) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(81) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(82) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(83) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(84) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(85) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(86) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(87) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(88) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(89) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(90) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(91) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(92) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(93) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(94) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(95) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(96) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(97) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(98) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(99) 嚢 腫 ( )</td> <td style="width: 15%;">(100) 嚢 腫 ( )</td> </tr> <tr> <td colspan="30"></td> </tr> <tr> <td colspan="30"></td> </tr> <tr> <td colspan="30"></td> </tr> </table>					<b>採 取 部 位</b> <b>採 取 部 位</b>	(1) 腺 型 ( )	(2) 囊腺腫 ( )	(3) 嚢 腫 ( )	(4) 嚢 腫 ( )	(5) 嚢 腫 ( )	(6) 嚢 腫 ( )	(7) 嚢 腫 ( )	(8) 嚢 腫 ( )	(9) 嚢 腫 ( )	(10) 嚢 腫 ( )	(11) 嚢 腫 ( )	(12) 嚢 腫 ( )	(13) 嚢 腫 ( )	(14) 嚢 腫 ( )	(15) 嚢 腫 ( )	(16) 嚢 腫 ( )	(17) 嚢 腫 ( )	(18) 嚢 腫 ( )	(19) 嚢 腫 ( )	(20) 嚢 腫 ( )	(21) 嚢 腫 ( )	(22) 嚢 腫 ( )	(23) 嚢 腫 ( )	(24) 嚢 腫 ( )	(25) 嚢 腫 ( )	(26) 嚢 腫 ( )	(27) 嚢 腫 ( )	(28) 嚢 腫 ( )	(29) 嚢 腫 ( )	(30) 嚢 腫 ( )	(31) 嚢 腫 ( )	(32) 嚢 腫 ( )	(33) 嚢 腫 ( )	(34) 嚢 腫 ( )	(35) 嚢 腫 ( )	(36) 嚢 腫 ( )	(37) 嚢 腫 ( )	(38) 嚢 腫 ( )	(39) 嚢 腫 ( )	(40) 嚢 腫 ( )	(41) 嚢 腫 ( )	(42) 嚢 腫 ( )	(43) 嚢 腫 ( )	(44) 嚢 腫 ( )	(45) 嚢 腫 ( )	(46) 嚢 腫 ( )	(47) 嚢 腫 ( )	(48) 嚢 腫 ( )	(49) 嚢 腫 ( )	(50) 嚢 腫 ( )	(51) 嚢 腫 ( )	(52) 嚢 腫 ( )	(53) 嚢 腫 ( )	(54) 嚢 腫 ( )	(55) 嚢 腫 ( )	(56) 嚢 腫 ( )	(57) 嚢 腫 ( )	(58) 嚢 腫 ( )	(59) 嚢 腫 ( )	(60) 嚢 腫 ( )	(61) 嚢 腫 ( )	(62) 嚢 腫 ( )	(63) 嚢 腫 ( )	(64) 嚢 腫 ( )	(65) 嚢 腫 ( )	(66) 嚢 腫 ( )	(67) 嚢 腫 ( )	(68) 嚢 腫 ( )	(69) 嚢 腫 ( )	(70) 嚢 腫 ( )	(71) 嚢 腫 ( )	(72) 嚢 腫 ( )	(73) 嚢 腫 ( )	(74) 嚢 腫 ( )	(75) 嚢 腫 ( )	(76) 嚢 腫 ( )	(77) 嚢 腫 ( )	(78) 嚢 腫 ( )	(79) 嚢 腫 ( )	(80) 嚢 腫 ( )	(81) 嚢 腫 ( )	(82) 嚢 腫 ( )	(83) 嚢 腫 ( )	(84) 嚢 腫 ( )	(85) 嚢 腫 ( )	(86) 嚢 腫 ( )	(87) 嚢 腫 ( )	(88) 嚢 腫 ( )	(89) 嚢 腫 ( )	(90) 嚢 腫 ( )	(91) 嚢 腫 ( )	(92) 嚢 腫 ( )	(93) 嚢 腫 ( )	(94) 嚢 腫 ( )	(95) 嚢 腫 ( )	(96) 嚢 腫 ( )	(97) 嚢 腫 ( )	(98) 嚢 腫 ( )	(99) 嚢 腫 ( )	(100) 嚢 腫 ( )																																																																																										
<b>採 取 部 位</b> <b>採 取 部 位</b>	(1) 腺 型 ( )	(2) 囊腺腫 ( )	(3) 嚢 腫 ( )	(4) 嚢 腫 ( )		(5) 嚢 腫 ( )	(6) 嚢 腫 ( )	(7) 嚢 腫 ( )	(8) 嚢 腫 ( )	(9) 嚢 腫 ( )	(10) 嚢 腫 ( )	(11) 嚢 腫 ( )	(12) 嚢 腫 ( )	(13) 嚢 腫 ( )	(14) 嚢 腫 ( )	(15) 嚢 腫 ( )	(16) 嚢 腫 ( )	(17) 嚢 腫 ( )	(18) 嚢 腫 ( )	(19) 嚢 腫 ( )	(20) 嚢 腫 ( )	(21) 嚢 腫 ( )	(22) 嚢 腫 ( )	(23) 嚢 腫 ( )	(24) 嚢 腫 ( )	(25) 嚢 腫 ( )	(26) 嚢 腫 ( )	(27) 嚢 腫 ( )	(28) 嚢 腫 ( )	(29) 嚢 腫 ( )	(30) 嚢 腫 ( )	(31) 嚢 腫 ( )	(32) 嚢 腫 ( )	(33) 嚢 腫 ( )	(34) 嚢 腫 ( )	(35) 嚢 腫 ( )	(36) 嚢 腫 ( )	(37) 嚢 腫 ( )	(38) 嚢 腫 ( )	(39) 嚢 腫 ( )	(40) 嚢 腫 ( )	(41) 嚢 腫 ( )	(42) 嚢 腫 ( )	(43) 嚢 腫 ( )	(44) 嚢 腫 ( )	(45) 嚢 腫 ( )	(46) 嚢 腫 ( )	(47) 嚢 腫 ( )	(48) 嚢 腫 ( )	(49) 嚢 腫 ( )	(50) 嚢 腫 ( )	(51) 嚢 腫 ( )	(52) 嚢 腫 ( )	(53) 嚢 腫 ( )	(54) 嚢 腫 ( )	(55) 嚢 腫 ( )	(56) 嚢 腫 ( )	(57) 嚢 腫 ( )	(58) 嚢 腫 ( )	(59) 嚢 腫 ( )	(60) 嚢 腫 ( )	(61) 嚢 腫 ( )	(62) 嚢 腫 ( )	(63) 嚢 腫 ( )	(64) 嚢 腫 ( )	(65) 嚢 腫 ( )	(66) 嚢 腫 ( )	(67) 嚢 腫 ( )	(68) 嚢 腫 ( )	(69) 嚢 腫 ( )	(70) 嚢 腫 ( )	(71) 嚢 腫 ( )	(72) 嚢 腫 ( )	(73) 嚢 腫 ( )	(74) 嚢 腫 ( )	(75) 嚢 腫 ( )	(76) 嚢 腫 ( )	(77) 嚢 腫 ( )	(78) 嚢 腫 ( )	(79) 嚢 腫 ( )	(80) 嚢 腫 ( )	(81) 嚢 腫 ( )	(82) 嚢 腫 ( )	(83) 嚢 腫 ( )	(84) 嚢 腫 ( )	(85) 嚢 腫 ( )	(86) 嚢 腫 ( )	(87) 嚢 腫 ( )	(88) 嚢 腫 ( )	(89) 嚢 腫 ( )	(90) 嚢 腫 ( )	(91) 嚢 腫 ( )	(92) 嚢 腫 ( )	(93) 嚢 腫 ( )	(94) 嚢 腫 ( )	(95) 嚢 腫 ( )	(96) 嚢 腫 ( )	(97) 嚢 腫 ( )	(98) 嚢 腫 ( )	(99) 嚢 腫 ( )	(100) 嚢 腫 ( )																																																																																														
その他の検体 <span style="float: right;">呼吸・自然尿・膀胱洗浄液・胸水・胸腺洗浄液・腹水・腹腔洗浄液・胆汁・唾液・甲状腺液・気管炎(ブラッシング、キュアレット、洗浄)、乳頭分泌物・乳腺穿刺液・その他</span>																																																																																																																																																																																																			
臨床診断			前回番号																																																																																																																																																																																																
病名、現在の経過、検査所見、手術所見、治療などを記載して下さい。			最終月 年 日 (日附) 期 間 日																																																																																																																																																																																																
留意すべき病原体 (Tb、HB、HC など) : 依頼主側 (悪性の有無、炎症・悪性性変化の程度など) : 細胞診断 <span style="float: right;">標本の適否: <input type="checkbox"/>適正 <input type="checkbox"/>不適正</span>																																																																																																																																																																																																			
所 見 (判定結果)			指示向き: <span style="float: right;">報告日</span>																																																																																																																																																																																																
備考欄 (この欄に記入する場合は、必ず「備考欄」の欄頭に「備考」と記入して下さい)																																																																																																																																																																																																			
担当医 (氏名) <span style="float: right;">担当</span>			担当																																																																																																																																																																																																

患者番号		<b>病理組織診依頼表</b>			No.	
氏名		病院名 長岡中央綜合病院			病理部	
生年月日		性別			受付日	
科名		提出医			報告日	
採取日:						

病変・生検						
73416 胃・十二指腸	73053 上・横・下行結腸	73272 胆のう	病変数	生検数		<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <b>診 断 料</b> </div>
73419 食道	73051 S状結腸	73063 膀	74987 1臓器	07344 1臓器		
73236 小 腸	73052 直 腸		74988 2臓器	76912 2臓器		
73054 盲 腸	73055 肝		74989 3臓器	76913 3臓器		

前回番号

診断情報

＜図示、病変部、採取部位、個数＞

病歴オーダーコメント

留意すべき病原体(Tbc、HB、HCなど):

病理診断

所見

担当医



文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

#### 4.9 JA 新潟厚生連系統病院等からの病理組織検査依頼・細胞診検査依頼

- (1) 下図の病理組織検査依頼専用の依頼伝票・細胞診検査専用の依頼伝票に必要事項を記載し、検体採取容器に患者IDと氏名を記入し、病理部へ提出してください。  
※ 各施設で専用の依頼伝票の使用も可能です。使用の際には病理部に連絡をお願いします。
- (2) 5枚つづりになっているため、1枚目は各施設で保管し、残り4枚の依頼伝票と検体と共に病理部へ提出してください。
- (3) 免疫染色・外注遺伝子検査等の追加依頼の場合は各種依頼伝票を用いて依頼を行ってください。
- (4) 口頭による依頼には対応しません。必ず病理伝票を用いた依頼を実施してください。

漢字氏名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 250px; height: 20px;"></span>		病理組織検査指示票		No. <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 150px; height: 20px;"></span>	
病歴 氏名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 150px; height: 20px;"></span>		病、入院名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 150px; height: 20px;"></span>		No. <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 150px; height: 20px;"></span>	
生年 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 50px; height: 20px;"></span> 年令 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 50px; height: 20px;"></span> 才		科 名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 150px; height: 20px;"></span>		病理部 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 50px; height: 20px;"></span>	
診断 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		性別 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 50px; height: 20px;"></span>		受付社 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 50px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
科 名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 150px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>	
検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span>		検査 月日	

患者氏名		<b>細胞診検査指示票</b>				No.	
		(国庫券へ一括請求適用)					
性別	年齢	年令	才	病、医院名		病理部受付日	
男性				科 名			
女性				提出日		診断科 (点数)	
<b>婦人科材料</b>	採取部位	器型	生体組織等	採取法	a) 顕微鏡	e) 電引チューブ	
	01 陰道内	02 子宮頸	03 外生殖器	04 他	b) 手触	f) エンドメトリオ、フタリ	
	05 経管内	06 その他			c) サーマーベックスアラジ	g) その他	
	07 体腔				d) エンドメリオキスアラジ	h) その他	
その他の検体				呼吸・自然尿・膀胱洗浄液・胸水・腹腔洗浄液・腹水・腹腔洗浄液・胆汁・髄液・甲状腺液 腎臓管(ブラッシング、キュラージュ、洗浄)・乳頭分泌液・乳腺穿刺液・その他			
臨床診療				前回番号			
既往歴、現在の経過、検査成績、手術所見、治療などを記載して下さい。				最新月 年 日 (自前) 期 限 日 才			
留意すべき病原体 (The、HB、HC など) :							
依頼主旨 (悪性の有無、炎症・萎縮性変化の程度など) :							
前回の診断	標本の適合: <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 不適正			報告日			
所 見 (特記事項)				判定病変:			
				掛 当			

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

## 5. 採取容器

### (1) 組織診検査

※採取容器は一例であり、臓器や生検材料の大きさ等に応じて、容器を使用してください。

#### ① JA 新潟厚生連長岡中央総合病院

容器名称	容器	添加剤	検査項目	採取後の 保存温度
タッパ (手術室)		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温
200 mL 滅菌カップ		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温
タッパ (内視鏡)		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温
8 mL 10 %中性緩衝ホルマリン入り瓶		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温
8 mL 瓶 (術中迅速診断)		生理食塩水	術中迅速診断	室温


文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

② JA 新潟厚生連柏崎医療センター


容器名称	容器	添加剤	検査項目	採取後の保存温度
タッパ (手術室)		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温
200 mL 滅菌カップ		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温
タッパ (内視鏡)		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温
8 mL 10 %中性緩衝ホルマリン入り瓶		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

③ JA 新潟厚生連けいなん総合病院

容器名称	容器	添加剤	検査項目	採取後の保存温度
5 mL 10 %中性緩衝ホルマリン入り容器		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温

④ 佐渡市赤泊診療所

容器名称	容器	添加剤	検査項目	採取後の保存温度
10 %中性緩衝ホルマリン入り容器		10 %中性緩衝ホルマリン	組織診	室温

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

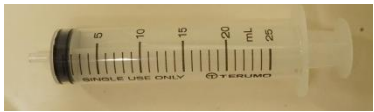
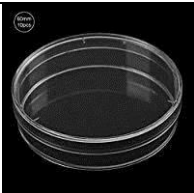
## (2) 細胞診検査

※採取容器は一例であり、検体の量等に応じて、容器を使用してください。

### ① JA 新潟厚生連長岡中綜合病院

容器名称	容器	添加剤	検査項目	採取後の保存温度
BD SurePath collection vial*		BD SurePath 保存液	婦人科細胞診	室温
YM 式喀痰固定液バイアル		YM 式喀痰固定液	喀痰細胞診	室温
採尿カップ		なし	尿細胞診	室温
50 mL スピッツ		生理食塩水	気管支鏡検査	室温
200 mL 滅菌カップ		なし	EUS-FNA (胃・膵・肝) 体腔液	室温
20 mL スピッツ		なし	体腔液 髄液 胆汁・膵液	室温

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

容器名称	容器	添加剤	検査項目	採取後の保存温度
シリンジ		なし	体表臓器 術中迅速診断	室温
シャーレ		生理食塩水	EBUS-TBNA	室温

② JA 新潟厚生連系統病院など

容器名称	容器	添加剤	検査項目	採取後の保存温度
BD SurePath collection vial*		BD SurePath 保存液	婦人科細胞診	室温
YM 式喀痰固定液バイアル		YM 式喀痰固定液	喀痰細胞診	室温
10 mL スピッツ		細胞固定液・保存液**	尿などの 液状検体細胞診	室温

\* BD SurePath collection vial は歯科・口腔外科検体等にも使用可能です。

\*\* 「細胞固定液・保存液」としてサイトリッチレッド等が使用可能です。

文書名	文書番号	版数
病理検査案内 (1 次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第 11 版

## 6. 一次サンプル採取手順

### (1) 組織診検体について

- ①組織診検体は採取後すぐに 10 %中性緩衝ホルマリンに浸漬してください。
- ※ホルマリン固定開始時間を記載してください。また、ゲノム検索の可能性がある場合はチェックしてください。
- ②蓋ではなく、容器本体に患者氏名、患者 ID を記載してください。あるいは患者氏名、患者 ID を記載したラベルを貼付してください。
- ③提出検体が複数ある場合は、検体番号や検体採取部位等を明確に記載してください。
- ④術中迅速診断検体は採取後速やかに病理部へ搬送してください。
- ⑤生検・その他の小さい材料が入っていた容器は結果報告終了を確認した後、橙色のハザードマークのついた感染性廃棄物として廃棄します。

### 注意

骨髄穿刺にてクロット標本作製する場合は、凝固した骨髄液を 10 %中性緩衝ホルマリンに浸漬してください。  
また、組織診断確定には塗抹標本が最低**ギムザ染色標本 1 枚、未染標本 2 枚**が必要になります。

### (2) 細胞診検体について <sup>(1)</sup> <sup>(2)</sup>

- ・蓋ではなく、容器本体に患者氏名、患者 ID を記載してください。あるいは患者氏名、患者 ID を記載したラベルを貼付してください。
- ・提出検体が複数ある場合は、検体番号、採取部位や検体の種類等を明確に記載してください。

#### ①婦人科細胞診

採取後すぐに BD SurePath collection vial にブラシの先端を入れてください。

#### ②喀痰細胞診

YM 式喀痰固定液バイアルに添付してある説明書の通りに喀痰を採取してください。

#### ③尿細胞診

- ・細胞診には、随時尿が適しています。(最低必要量約 10 mL ; おおむね 50 mL が適正量)
- ・一般検査や細菌検査等がある場合は先に検体検査室において検体を分与し、残検体を病理部へ搬送してください。
- ・細胞診検査のみの場合は、全量病理部へ搬送してください。
- ・夜間・休日に採取した場合は冷蔵保存してください。
- ・採取に使用した採尿コップは検体処理終了後、橙色のハザードマークのついた感染性廃棄物として廃棄します。

#### ④気管支鏡検査

- ・洗浄検体は白いフタの 50 mL スピッツに採取し、擦過検体は緑色のフタの 50 mL スピッツに採取し、採取後速やかに病理部へ搬送してください。
- ・EBUS-TBNA の場合、採取した検体をシャーレに入れて、速やかに病理部へ搬送してください。
- ・採取に使用した容器は検体処理終了の 1 週間後、橙色のハザードマークのついた感染性廃棄物として廃棄します。

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

## ⑤体腔液等の液状検体

- ・採取後すぐに病理部へ搬送してください。
- ・胆汁・膵液は細胞変性しやすいため、放置せずに搬送してください。
- ・抗凝固剤を使用する場合へパリンはPCRを阻害するため、遺伝子検査が想定される場合はEDTA・2Kを使用してください。
- ・夜間・休日に検体を採取した場合は必ず冷蔵保存してください。
- ・採取に使用した容器は検体処理終了の1週間後、橙色のハザードマークのついた感染性廃棄物として廃棄します。

## 7. 搬送手順

### (1) 各科外来・病棟

搬送担当者による搬送

検体を各採取容器にて採取後、密封・梱包し検体飛散防止、感染防止を行い、速やかに病理部へ提出してください。各科外来・病棟より持ち込こまれた検体は、検体受付担当者により検体の評価と受付を行います。

### (2) 外部委託検体の搬送

JA新潟厚生連系統病院などからの組織診および細胞診検体は、採取後、密封・梱包し検体飛散防止、感染防止を行い、搬送業者を経由し、速やかに長岡中央総合病院病理部へ提出してください。

搬送業者は以下の通りです。

	搬送業者
JA新潟厚生連柏崎総合医療センター	志賀急便
JA新潟厚生連けいなん総合病院	佐川急便
佐渡市赤泊診療所	郵便

## 8. 検体の受入 <sup>(1)(2)</sup>

### (1) 検体の受入基準

- ・検体受付時には、依頼書と検体の整合性、保存が規定条件に適合しているか評価します。
- ・搬送者との体面受付を実施します。  
必要に応じて「病理検体受取記録表」を使用し、受領日時、依頼元、容器数合計、搬送担当者、病理受領担当者の記録を行います。
- ・対面受付時に、提出された容器内の検体の有無を確認します。



文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

## (2) 検体受入不可基準

### ①組織診検査

- ・検体に患者氏名・IDの記載がない
- ・依頼書がない
- ・依頼書記載内容の検体数と実際の検体の数が合わない
- ・依頼書記載の名称と検体の名称が合わない
- ・提出された容器内に検体が入っていない。
- ・ホルマリンに浸漬していない（術中迅速診断を除く）

※検体がホルマリンに浸漬していないことが判明した際は、その他に不具合がない場合は受入不可とせずに病理部にて速やかにホルマリンに浸漬します。

- ・容器本体に患者氏名、患者IDの記載や患者IDを記載したラベルが貼付されていない。
- ※対面受取時に患者氏名等を記載していただき、受入可能とする場合もあります。

### ②細胞診検査

- ・検体に患者氏名・IDの記載がない
  - ・依頼書がない（術中にて、依頼書提出が後になる場合を除く）
  - ・依頼書記載内容の検体数と実際の検体の数が合わない
  - ・依頼書記載の名称と検体の名称が合わない
  - ・提出された容器内に検体が入っていない
  - ・容器本体に患者氏名、患者IDの記載や患者IDを記載したラベルが貼付されていない。
- ※対面受取時に患者氏名等を記載していただき、受入可能とする場合もあります。

- ・検体受入時に上記のような不具合を確認した場合は、原則受入不可とします。

受入不相当であるが検体が臨床的に重要であり、また取り直し不可能な場合においてやむを得ず検査を進めた際は、最終報告に問題の状況、結果の解釈に注意が必要であることを明記します。

## (3) 術中迅速診断検体の受入検体処理

- ① 術中迅速診断の予定がある場合は、事前に病理部へ連絡をお願いします。（術中時、緊急の場合は除く）
- ② 手術室等から提出された術中迅速診断検体は最優先で処理を行い、速やかに病理医に標本を提出し、担当医に報告を行います。
- ③ 常勤病理医不在時
  - ・非常勤コンサルト医が在院中は、その了解のもと、診断を依頼し、担当医に報告を行います。
  - ・非常勤コンサルト医も不在の場合、院外の近隣協力病院の病理医（コンサルト医）の了解のもと、診断を依頼し、担当医に報告を行います。

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

(4) 至急検体の受入検体処理

- ・依頼書に至急と記載のある検体は優先的に処理を行います。

(5) 検査の性能仕様や結果の解釈に重大な影響を与えることが知られている要因

- ① 組織診検体は、採取後速やかに10 %中性緩衝ホルマリンに浸漬し、病理部に提出してください。
- ② 胆汁や脾液の細胞診検体は細胞変性しやすいため、採取後速やかに病理部に提出してください。
- ③ 液状検体は室温放置で変性をきたすため、夜間・休日に検体を採取した場合、冷蔵保存し、後日病理部へ提出してください。
- ④ 抗凝固剤を使用する場合、ヘパリンはPCRを阻害するため、遺伝子検査が想定される場合はEDTA・2Kを使用してください。

9. 追加検査の依頼手順

- (1) 外注等の追加検査がある場合は、病理組織検査依頼専用あるいは細胞診検査専用の依頼伝票に追加依頼の内容を記載し、依頼書を病理部へ提出してください。

(2) 追加受付期間

- ・検体が保存期間内であることと検体残量を確認の上、追加検査を受け付けます。

項目によっては検査結果に影響を及ぼすため、追加検査を受け付けられない場合もあります。

※パラフィンブロックの核酸品質は経年劣化していくことから、遺伝子検査実施の際には作製後3年以内のパラフィンブロックの使用が推奨されます。<sup>(3)</sup>

(3) 検体保管期間

- ・組織診・手術材料の検体は切り出し作業終了後、標本番号、患者氏名を記載したビニール袋で真空パックし、室温で2年間保管します。
- ・組織診・パラフィンブロックは室温で10年間保管します。
- ・細胞診・婦人科LBC検体は外来検体の検査終了後、LBCバイアルを室温で2ヶ月保管します。
- ・細胞診・婦人科LBC検体以外の液状検体は検査終了後、細胞固定液・保存液を加え、室温で2ヶ月保管します。
- ※ 遺伝子検索用にマイクロチューブで冷凍保管している検体に関しては、検体受付日より6ヶ月保管します。
- ・組織診・細胞診検体は、臨床より特別に依頼のあった検体は長期保管をします。

(4) パラフィンブロック、スライド標本の貸し出し

- ・パラフィンブロック、スライド標本（組織診・細胞診）の貸し出しがある場合は病理部へ連絡してください。

※ 貸し出し期限は原則として1ヶ月です。返却されない場合は貸し出し先に問い合わせし確認することもあります。

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

## 10. 結果報告

### (1) カルテ画面上での結果の閲覧方法

- ① 対象の患者カルテを開いてください。
- ② 「病理診断」を選択してください。
- ③ 組織診あるいは細胞診検査の該当オーダーに「レポートあり」の表示がある事を確認してください。  
※「レポートあり」の表示がある場合、該当オーダーの結果が配信されています。
- ④ 「結果を表示」を選択してください。
- ⑤ 報告書が表示されます。  
※追加報告等がある場合は、時系列順にレポートの案内が表示されます。

### (2) 旧システム(2021年7月26日以前)の結果の閲覧方法

- ① 対象の患者カルテを開いてください。
- ② 「ナビゲーションマップ」から「部門」を選択してください。
- ③ 「病理」から「患者別病理報告参照」を選択してください。
- ④ 該当の依頼を選択してください。
- ⑤ 報告書が表示されます。

### (3) 緊急異常値の報告

定義	患者の病態が危険であり、至急報告が必要な時など。
報告手順	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 口頭(電話)で第1報を連絡後、書面として仮報告、追加検査報告(特殊染色、遺伝子検査等)、最終報告を既定の書式で依頼医に提出する。</li> <li>② 報告書はパニック値台帳へ保管する。</li> </ol>

## 11. アドバイスサービスの案内

検査の依頼および検査結果の解釈における臨床アドバイスに関する問い合わせ先

検査室
病理部

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

## 12. 個人情報の保護に関する病理部の方針

長岡中央総合病院「個人情報保護対応マニュアル」に基づき機密情報を確実に保護するための方針と実施手順を遵守します。

## 13. 苦情処理手順

### (1) 病理部への苦情の連絡先

検査室
病理部

(2) 病理部に対してご意見、苦情、問い合わせ等がある場合は、直接病理部に連絡あるいは病院の各フロアに設置してある「意見箱」に投稿をお願いします。電話および対面による苦情については、病理部の責任者（病理部長、技師長）が対応し、文書で記録します。

対策が必要な場合は、苦情の具体的状況と原因を分析し、再発防止策を講じます。

## 14. 検査依頼以外の目的の検査へのサンプルの使用

検査依頼項目以外の目的の検査へのサンプルの使用にあたっては、サンプルが匿名あるいは、プールしたサンプルに限り使用します。サンプルを使用する場合は検査室管理主体に申請し承認を得てください。

承認申請は「検体（画像データ等を含む）二次利用申請書」および「診療情報の外部持ち出し申請書」（院内提出用）に必要事項を記載し提出してください。

## 15. 災害時の対応

### (1) 院内での被災

災害が発生した場合、直ちに検査を中断し、患者の安全確保に努めます。その後、「多数傷病受入時の対応マニュアル」の中にある「検査科・病理部 災害時等緊急時対応マニュアル」フローチャートに沿って対応を行います。また、検査の中断によって病理検査結果の通常通りの報告が出来ない可能性があります。

### (2) 病理標本送付に際しての被災・送付先へ至る交通網の被災

病理標本送付に際しての被災・送付先へ至る交通網の被災が発生し、依頼書および病理標本の破損の可能性がある場合、病理部に保管されている依頼書のコピーおよびパラフィンブロックを使用し、院内の病理医に診断を依頼し、結果を報告します。

文書名	文書番号	版数
病理検査案内(1次サンプル採取マニュアル)	QT-5.4-3	第11版

## 16. 参考資料

- (1) 星利良 古田則行. 消化器/泌尿・生殖器の細胞診. 坂本穆彦編. 細胞診を学ぶ人のために. 第5版.  
東京：医学書院；2011. 204-48 頁 (EX-病理・細胞診(資料)-001)
- (2) 平田哲士 白波瀬浩幸 竹中明美. 泌尿器/消化器. 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会.  
JAMT 技術教本シリーズ 細胞検査技術教本. 第1版. 東京：丸善出版；2018. 97-131 頁  
(EX-病理・細胞診(資料)-002)
- (3) 一戸裕子. アナリシス段階. 一般社団法人 日本病理学会.  
ゲノム研究用・診療用病理組織検体取扱い規定. 第2版. 東京：羊土社；2019. 134-135 頁  
(EX-病理・組織診(資料)-029)